



「防災教育テキスト」を活用した防災教育

学 校 名	下関市立安岡中学校	実施時間	学級活動
-------	-----------	------	------

1 ねらい

- 土砂災害のしくみや災害から身を守る方法を学習することにより、災害に対する正しい知識を身に付けるとともに、災害発生時に的確に判断し行動できるようにする。

2 展開

学習内容・活動	教師の働きかけ	指導上の留意点
<p>1 土砂災害について知っていることを挙げる。</p> <p>2 土砂災害について理解する。 ・資料を読む。</p> <p>3 土砂災害から身を守るための方法について考える。 ・資料を読む。</p> <p>・防災マップを使って校区内の危険箇所や避難場所を確認する。</p>  <p>・災害発生時の避難の留意点を考える。</p> <p>4 本時の学習内容を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年8月20日に広島市で発生した大規模な土砂災害について触れる。</li> <li>・「防災教育テキスト」(以下「テキスト」)のP3を読ませる。</li> <li>・「テキスト」のP4を読ませる。</li> <li>・「下関市防災マップ」及び「下関市洪水ハザードマップ」を各班に配付する。</li> <li>・それぞれのマップの自分の家がある場所を確認させ、 ●シールを貼らせる。</li> <li>・同様に緊急時の避難場所に ●シールを貼らせる。</li> <li>・班ごとに話し合いをさせ、結果をワークシートにまとめさせる。</li> <li>・「テキスト」P4とP7を参考にさせる。</li> <li>・授業の感想と防災について自分が考えたことをまとめさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害の恐さについて理解させる。</li> <li>・あまり細かくは触れないようにする。</li> <li>・山口県内には土砂災害危険箇所が22,248箇所あり、全国で3番目に多いということに触れる。</li> <li>・「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」の3種類の土砂災害があることを理解させる。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・あらかじめ、生徒が住んでいる地区ごとに6つの班に分けておく。</li> <li>・机間指導をしながら活動状況を把握し、必要に応じて助言を加える。</li> <li>・校区内にもたくさんの危険箇所があることに気付かせる。</li> <li>・「自分の命は自分で守る」ということを基本に考えさせる。</li> <li>・自然災害はいつどこで発生するかわからないこと、そのために日頃から準備しておかなければならないことを再度確認する。</li> </ul>